

情報公開文書

1．研究の名称：胸腹部大動脈手術における術後呼吸障害の検討

2．倫理審査について：

京都大学大学院医学研究科・医学部および医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3．研究機関：京都大学医学部附属病院心臓血管外科

研究責任者：京都大学心臓血管外科医学部附属病院

心臓血管外科 教授 湊谷謙司

共同研究者：京都大学心臓血管外科医学部附属病院

心臓血管外科 助教 金光ひでお

4．研究の意義・目的

胸腹部大動脈の外科的手術の際左開胸（左の胸を大きく切り開きます）を要します。左開胸を行うことにより、術後の呼吸障害（長期間の人工呼吸器管理、もしくは酸素吸入を要する）が問題となることがあります。また術前検査において閉塞性呼吸障害が判明した場合、通常の心臓術後の呼吸障害の原因になることもあります。術前の閉塞性呼吸障害が左開胸を要する胸腹部大動脈瘤の術後の呼吸障害に与える影響を検証することが必要と考えています。ついては左開胸を要する胸腹部大動脈の手術後呼吸障害を生じた患者さんと生じなかった患者さんの両者について比較検討し、術後呼吸障害に何が大きく寄与したか、検証することが目的です。

5．研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 3 年間

6．対象となる情報の取得期間：

京都大学医学部附属病院心臓血管外科にて行った急性大動脈解離に対する緊急手術において、2016 年 8 月から 2020 年 12 月まで術前に呼吸機能検査を行い、左開胸による胸腹部大動脈に対する手術を行い（36 例）、術後呼吸障害を生じなかった患者さん（28 例）、術後呼吸障害を生じた 8 例の患者さん

7．情報の利用目的・利用方法

この研究は、胸腹部大動脈に対する手術において、について対象として手術成績を検証し、呼吸障害発生の要因について考察します。

術後呼吸障害に何が影響したか、術後の呼吸障害を防ぐには何に注意すべきか、と
いうことを検証することが目的です。

データの収集は、主にカルテ情報より行います。

8．利用する情報の項目

患者年齢、性別、手術前診断、手術前の呼吸機能、手術中の所見、術後合併症等です。

9．当該研究はすべて当科（京都大学医学部附属病院 心臓血管外科）で行い、他に共同研究機関はありません。

10．情報の管理について責任を有する者の氏名：

金光ひでお（共同研究者：京都大学医学部附属病院心臓血管外科 助教）

11．研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法：

この研究では、患者さんの個人情報(氏名など)が、外部に公表されることは一切ありません。また、この研究の参加はいつでも拒否でき、それによる不利益は一切生じません。ご自身の情報を研究に利用されたくない方は連絡先までその旨をお知らせいただければ、解析対象から削除します。また、参加したからといって、新たに検査等を受ける必要はありません。

12．他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する試料の入手・閲覧する方法：

研究に関する資料の入手、閲覧の方法については相談窓口へ連絡いただくことにより対応させていただきます。

13．研究資金・利益相反

1) 研究資金の種類：研究機関からの研究費：寄付金—心臓外科学研究助成

2) 提供者と研究費との関係

資金提供者は研究の企画、運営、解析、論文執筆に関与しません。

3) 利益相反はありません。利益相反について、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規定」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

14．研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

わからないこと・心配なことがありましたら、いつでも当院担当医師または相談窓口までご相談下さい。

1) 研究課題についての相談窓口

担当者：金光ひでお（kanemitsu@kuhp.kyoto-u.ac.jp）

連絡先：京都大学医学部附属病院 心臓血管外科教室

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

電話番号：075-751-3780 FAX:075-751-3098

2) 京都大学の相談窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(TEL) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp